

道

感情的になるな 視野が狭まるって
でも そういう時代もあっていいんだよ
この世の中は
経験してみないと分からないことばかりなんだから

私の道は 自分で創る
でも たくさんの人に支えられてきた道
あなたの道は あなたが創る
そう 今までの夢 捨てなかったからこそできた道

泣いても笑っても 一度きりの人生ならば
笑って生きよう! 涙をふいて生きてゆこう!

運命的な出会い あなたは信じますか?
これも運命 あれも運命
予測不可能な人生 前向いて

わたしの道は わたしで創る
あなたの道は あなたが創る

あなたの道は わたしと創る
わたしの道は あなたと創るんだ

一人ぼっちになんかに させないよ
一人で生きるなんて 寂しすぎてできないよ きっと

夕焼けが眩しい時は 目をつぶって
温かさを体全体で感じるんだ

正直に生きるって 簡単そうで難しいな
やっぱり俺 人のいいところ探して生きるわ

たとえ騙されても 嘘をついて人を騙すような
卑怯な人間には 絶対になりたくないから

私の道は 自分で創る
あなたの道は あなたが創るんだ

それでも わたしはあなたと
あなたと一緒に生きていく

ずっと仲良く 生きていきたいね
そう思ってる あなたはどうですか？
あなたの幸せを 心から 心から願っています！

『道』への思いや願い

落三小 16 曲目のカタウタラップ『道』は、今までの人生を振り返って、どんな道でも決して一人では到底できなかったという思いをモチーフに創り始めています。

それぞれの「道」は、似ているようで全く違う。一人として同じ「道」などない。だから、面白いし、辛いし、これから先のことなんて誰にもよく分からない。

落三小の子どもたちに伝えたかったことは、多様な支援や手助けを受け、悩みや葛藤の経験を経ても、最後に決めるのは、「あなた」自身なんだよという率直な思いや願いでした。

その選択ができる限り、「幸せ」につながってほしい。きらきら輝いて見える道もあれば、一見何の変哲もない道もあれば、いばらの道もあるだろう。

今思い起こせば、あの時、母親が私に言ってくれた苦言の意味も、間違いじゃなかった答えも分かるけど、その時は全く気付けなかった。

どのような道を選択し、どのように歩いていったとしても、途中も含め、「幸せ」を実感できる道の時間が長ければいいのになと思っています。